

シリーズ 公共の空間を考える 第9回

「歴史的建造物と保存再生と活用」

講師：氏家清一氏（氏家建築設計事務所）

私ども NPO 法人まちづくり com では、これまでに、会員とまちづくりの対象地区の方々と共同で、まちづくりに関する研修を兼ねた勉強会を行ってきました。この集会では、まちづくりに関連した仕事をしている方々のご意見をいただきながら、交流の機会を得たいということで、「まちづくり com 研究集会」として実施しております。

今回は 15 回目の開催になりますが、第7回からは、シリーズテーマを「公共の空間を考える」とし、テーマからイメージされることなど、それぞれの方々が仕事の中でどのように考えておられるかお聞きしたいということで企画実施しております。

本集会では、建築設計やまちづくり等の社会活動に多面的に取り組んでおられる建築家の氏家清一氏にご講演をお願いいたしました。同氏は「第38回東北建築賞特別賞（くりでんミュージアム）」、「宮城県第3回だれもが住みよい福祉のまちづくり賞」他、受賞作品も多く、今回は多様な活動の中から、主に大和町の「天皇寺」や栗原電鉄「くりでん」などの保存再生に関わるお話をさせていただきます。

ここに、ぜひ皆様にはご出席くださいますようご案内申し上げます。（参加費：無料）

開催期日：2019(令和元)年6月13日(木) 18:30～20:30

場 所：仙台市市民活動サポートセンター 4階 研修室5(地下鉄広瀬通駅下車・西5番出口)

プログラム

司会	長谷川富美子（NPO 法人まちづくり com 副代表理事）	
1 開会の挨拶	佐賀武司（NPO 法人まちづくり com 代表理事）	18:30 ～ 18:40
2 講演	講師 氏家清一氏（前掲）	18:40 ～ 20:00
休憩		
3 質疑応答		20:10 ～ 20:30
4 閉会	高橋宏一（NPO 法人まちづくり com 理事・事務局長）	

-----

これまでの集会のテーマは、第1回は、「浦戸諸島の防災環境と東日本大震災の被災状況～浦戸諸島の再生に向けて～」(東北工業大学 小関公明氏)、第2回は、「むらまちぶらり～フィールドワークで見えたもの～」(東北文化学園大学 佐藤直由氏)、第3回は、「火災現象と建築・都市防災」(NPO 法人まちづくり com 佐賀武司氏)、第4回は、「宮町におけるまちづくり戦略」(ハリウコミュニケーションズ(株) 針生英一氏)、第5回は、「にほんの ちっぼけな かたすみで・・・地域の草の根『長町まざらいん』の活動から見えてきたもの」(都市計画プランナー 阿部重憲氏)、第6回は、「まちづくりの専門家としての地元への貢献とは」(合同会社まちづくりプランニング 加藤渉氏)、第7回は、「復興支援活動と設計監理の実務を通して公共の空間を考える」((株) 関・空間設計 渡邊宏氏)、第8回は、「震災後の仙台のまちづくり」(仙台市都市整備局 小島博仁氏)、第9回は、「東西線沿線のまちづくり」(仙台市東西線沿線まちづくり課遠藤弘一氏ほか)、第10回(本 NPO 法人設立 10 周年記念講演)は、「地域交通と住民の幸福」(尚絅学院 佐々木公明氏、第11回は、「懐の深い都市の醸成～リノベーションまちづくり」(仙台市都市整備局 洞口文人氏)、第12回は「空家措置法とまちづくり」((株)マイザ 松本真明氏)、第13回は、「気候環境と都市・地域」(東北工業大学 渡邊浩文氏)、第14回は、「中山のまちづくり」(NPO 法人 中山街づくりセンター 曳地邦男氏)として実施しました。